

岡山大学温泉研究所報告

第 7 号

目 次

人工放射性同位元素による温泉作用の研究

(I) 芒硝泉入浴による硫酸イオンの体内進入について：

大 島 良 雄, 横 田 剛 男 … … … … …	1 頁
三朝温泉のひすいの湯のラドン含有量 (英文) 梅 本 春 次 … … … … …	6 頁
温泉の吸引による結果に対する二, 三の知見：梅 本 春 次 … … … … …	8 頁
温泉のフッ素含有量と斑状歯ならびに甲状腺腫との関係 (第2報) 音 田 作 衛 …	12 頁
硫黄泉の成因に関する黄鉄鉱多硫化物説：芦 澤 峻 … … … … …	15 頁
コンドロイチン硫酸の医学的研究 (2)：大 島 良 雄, 横 田 剛 男 … … … …	20 頁
放射能泉に関する研究 (XXX) (XXXI) 放射能泉入浴の酸化還元機転に	

及ぼす影響

(II) 放射能泉入浴の血液グルタチオンに及ぼす影響：外 園 正 純 … … … …	26 頁
(III) 放射能泉入浴とビタミンC代謝：外 園 正 純 … … … … …	35 頁

岡大温研報

岡山大学温泉研究所

昭和 27 年 8 月